

法テラス スタッフ弁護士

連続講演 録画視聴会 ご案内

時間内出入り自由
一部の視聴も可能です

全国各地で働くスタッフ弁護士のお話を聞いてみませんか？

5月30日（月） **18:00** 開始

刑事弁護にかける情熱

- 若手弁護士の実践報告
- 神山啓史弁護士に聞く「刑事弁護人の使命と魅力」
- 特別講義「刑事弁護修習起案のポイント解説」

6月1日（水） **18:00** 開始

 18:00 「コワイよ、弁護士。」～自治体内弁護士として過ごした5年間～

 19:00 スタッフ弁護士として国際的に活躍するために

6月3日（金） **18:00** 開始

 18:00 北海道から沖縄、法務省まで

 18:50 福祉のその先へ

 19:30 自分の足場を変えてみる
～佐渡・沖縄・アメリカ・ネパールから見る司法アクセス～

各講演の概要・申込方法は裏面をご覧ください

申込方法

右記QRコードからお申込みください



申込締切

5月27日(金) 9:00

5/30 刑事弁護にかける情熱

18:00

なぜ、無実を訴える人のみならず、罪を犯したと認めている人も弁護しなければならないのでしょうか？世間からの理解が得られにくい、敬遠されがちな刑事弁護という仕事に、情熱を注ぐのはどうしてでしょうか？ 著名な刑事弁護人である神山啓史弁護士を迎え、若手弁護士の実践報告も交えながら、刑事弁護の魅力に迫ります。

6/1 「コワイよ、弁護士。」～自治体内弁護士として過ごした5年間～

18:00

自治体での勤務初日に、同僚の職員から言われた言葉。「コワイよ、弁護士。」
弁護士や裁判所、司法に対する近寄り難さを感じているのは、市民だけでなく、自治体の職員も同じでした。「コワイ」とすら思われていた司法が、どのようにして自治体職員にそして市民に浸透していったのか？自治体内弁護士として、震災復興支援の現場に派遣されたスタッフ弁護士がお話します。

6/1 スタッフ弁護士として国際的に活躍するために

19:00

スタッフ弁護士が扱う業務は、国際人権法と関連することが多く、国連では、法律扶助の議論が活発に行われています。国際人権保障の分野において、国際会議での発表や英語論文の出版など、精力的に活動しているスタッフ弁護士がお話します。

6/3 北海道から沖縄、法務省まで

18:00

地域が変われば弁護士業務も変わる！？
北海道と沖縄への赴任を経験し、さらに、法務省矯正局への派遣研修で刑務所や少年院などの刑事施設の実務を学んだスタッフ弁護士の講演です。
全国各地を赴任するスタッフ弁護士だからこそ経験できた、多様な仕事とその面白さを語りつくします。

6/3 福祉のその先へ

18:50

生活苦による借金、繰返される万引き。さまざまな事情で、「普通の」生活から転げ落ちてしまった人たちがいます。そのような人たちの「尊厳のある生活」を取り戻し、その人がその人らしく地域で暮らせる社会をつくるために、弁護士として何ができるのでしょうか。
福祉と司法の連携について、厚生労働省で研修経験のあるスタッフ弁護士がお話します。

6/3 自分の足場を変えてみる ～佐渡・沖縄・アメリカ・ネパールから見る司法アクセス～

19:30

市民にとって法律家は、自分の権利を実現するツールです。
でも、そのツールをつかむために、市民の前には様々なハードルが立ちはだかっています。
司法過疎地での勤務のほか、アメリカ留学やネパールでの法整備支援活動など、多彩な経験を有するスタッフ弁護士が、様々な視点(足場)からみる「司法アクセス」の現状と課題についてお話します。

お問合せ

日本司法支援センター本部 常勤弁護士総合企画課

TEL 050-3383-5340

Mail staff-b@houterasu.or.jp

東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー8階

